



NAGOYA

# 介護の日 フェア 2025

次世代とつくる  
新しい介護のカタチ “GOTCHA”

● エピソード2 ご飯で語る、介護の未来

## 実施報告書

2025年11月8日（土）開催

主 催 : 名古屋市  
なごや介護の日フェア2025実行委員会

なごや介護の日フェア2025実行委員会



# 開催概要

- 事業目的
  - ①「11月11日 介護の日」の認知促進。
  - ②大学生や高校生を始めとする若年層、子育て世代等に向けて、介護の仕事の魅力を発信してイメージアップを図り、興味を持っていただくことで、今後の介護人材の確保につなげる。

**2025年度特別テーマ**：次世代とつくる新しい介護のカタチ” GOTCHA”  
エピソード2 ご飯で語る、介護の未来

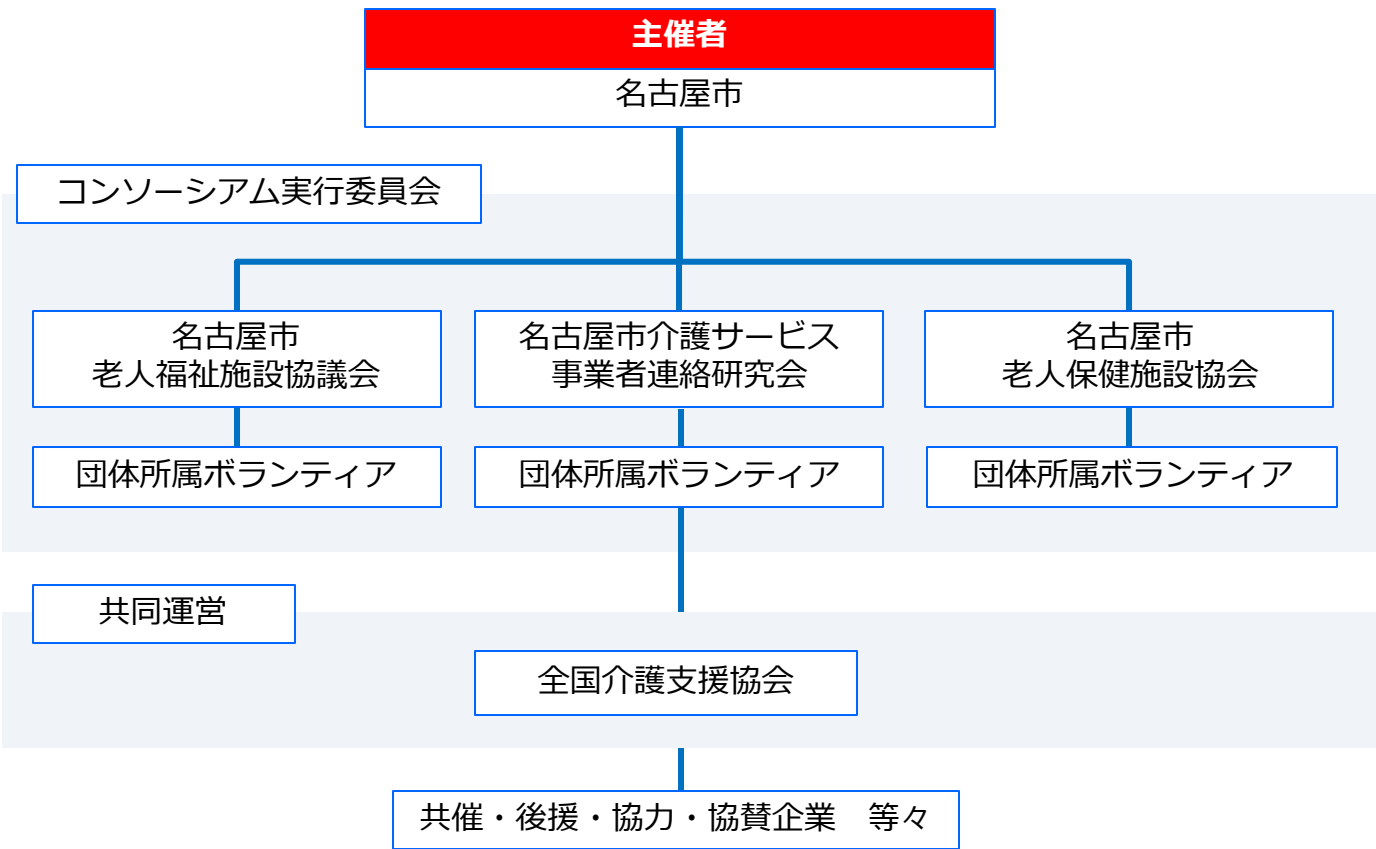
今年の「なごや介護の日フェア」は、昨年が続いて“GOTCHA=ごちゃませ”のコンセプトを大切にしながら、特に「食」に焦点を当てたイベントとして開催しました。来場された皆さんには、介護の現場にある“食の多様性”を楽しく体験していただけるよう、さまざまな工夫を散りばめています。メイン企画となる「NAGOYA S-1グランプリ」では、高齢者向けの介護食について、楽しみながら学べる時間をご用意しました。そのほかにも、介護食を手がける企業のブース、多彩なフードメニューやキッチンカーの出展など、「食」を通じて介護の魅力が伝わる企画をたくさん揃えました。



- 事業名称 『なごや介護の日フェア2025』
- 実施日時 2025年11月8日（土） 10:00~16:00
- 会場 久屋大通公園 エンゼル広場
- 主催 名古屋市、なごや介護の日フェア2025実行委員会
- オフィシャルHP <http://1111kaigo.com/>
- お問い合わせ先 052-972-2537



# 組織図



# 連携校

①菊華高等学校  
<https://kikuka.ed.jp/>



②あいち福祉医療専門学校  
<https://fukushi-iryo.denpa.jp/>



③日本福祉大学中央福祉専門学校  
<https://www.n-fukushi.ac.jp/chuo/>





## 来場者数



■ 来場者数

3,260 人



## 配信動画

<なごや介護の日フェア2025プロモーションムービー>



■ YouTube再生数

<https://youtu.be/t0sd56Oczto>

13,286 回再生

2025.11.24現在

# ケアワーカー&ケアワーカーのたまご名鑑



## ■ 配布数（フェア当日）

# 1,726冊 配布

〈ケアワーカー&  
ケアワーカーのたまご名鑑〉

イベントの特別企画として名古屋市内の介護事業所と福祉系連携校から掲載希望者を募集しました。

若年層へ向けた介護・福祉の魅力発信の一端とし、介護・福祉の仕事に従事されているケアワーカーや介護職を志す学生を紹介しています。

11/8(土)なごや介護の日フェア 栄エンゼル広場にて開催決定

今年も無料配布が決定!!

Bring it on! 2025

ケアワーカー & ケアワーカーのたまご名鑑

介護の魅力をみんなで発信!

NAGOYA介護の日フェア  
名古屋市内で働く魅力な介護職員  
介護を学ぶ学生が一冊の本に!

エントリー期間  
2025年  
6/1(日)~7/18(金)

重要事項

NAGOYA介護の日フェア

CARE WORKER+EGG  
DIRECTORY 2025

右記QRコードより必要事項をご記入のうえ、エントリーワーカー一名様では、お写真、お名前（ニックネーム）を記入された場合、お名前、個人情報の使用  
\*ご不明な点がありましたら、電話またはメールにて名古屋市  
なごや介護の日フェア2025実行委員会 へ

NAGOYA介護の日フェア 2025  
次世代とつくる新しい介護のカタチ "GOTCHA"

CARE WORKER DIRECTORY 01

光紀さん  
あーちゃんさん  
リタさん  
久佳さん  
まよの母さん  
あーさん



応募者の中からグッドなコメントをくださった1名に当日は記念トロフィーを授与しました。

# 事業収支



なごや介護の日フェア2025

2025/12/3

## 事業収支決算書

※全て消費税込

収入			
	項目	予算額	備考
1	名古屋市委託費用	5,093,000	
2	老施協広報支援費用	500,000	
3	名介研支援費用	500,000	
4	全社協支援費用	2,970,000	
5	協賛金	1,540,000	55,000円/1社×28社
6	企業対象食券販売	30,000	
	合計	10,633,000	

支出			
	項目	予算額	備考
1	外注費	10,085,348	
2	備品		
3	保険料	18,950	
4	旅費交通費	93,000	
5	通信費		
6	支払手数料	6,930	
7	荷造梱包費		
8	印刷	10,890	
9	コピー		
10	会議費		
11	賃貸料		
12	雑費	417,787	
	合計	10,632,905	

差引収支	
合計	95



# 開催案内チラシ

11月11日は介護の日!

NAGOYA 介護の日フェア 2025

次世代とつくる新しい介護のカたち "GOTCHA"

● エピソード2 | ご飯で語る、介護の未来

今年のテーマは「食」

11/8 (SAT) 10:00-16:00

〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15 エンゼル広場

地域・世代・国籍・職種を超えた「ごちゃまぜ」のイベントを今年も開催!  
今年のテーマは「食」に決定!!!  
歳を重ねても美味しいものが食べられる幸せを体感。  
知ることから、すべては始まる!

TikTok フォロワー数 200万人 越え! ウンパルンパ 参戦決定!

フードブース・キッチンカー

毎年大盛況!  
人気のキッチンカーがエンゼル広場に集結します!!

MASKYARA GO

マスクアラをGETしてドリンクをもらおう!  
商品提供: アサヒ飲料販売株式会社

初めの方開催 聞き逃すな!

学生ヒーローズ賞 スピーチチャレンジ!  
「福祉の魅力をもっと伝えたい!」

同日開催 障害福祉の仕事フェア 2025  
11月8日(土) 10:00-17:00  
in イオンモールナゴヤドーム前

今年も無料配布決定!  
ケアワーカー&ケアワーカーのたまご名鑑 2025

主催: 名古屋市、なごや介護の日フェア 2025 実行委員会  
共同運営: 全国介護支援協会  
協力: 菊華高等学校 / あいち福祉医療専門学校 / 日本福祉大学中央福祉専門学校  
電話: 052-253-6758

HPはこちら →

チラシではイベント内容の詳細を写真と文字でPRしました。

同日開催された、「障害福祉の仕事フェア2025」

フェア内で開催された「社会福祉学生ヒーローズスピーチチャレンジin名古屋」など、関連イベントの広報も実施しています。

25/11/8 (土)

みんな大好きな「食」に注目し、介護業界の食事情を体験。美味しい食事食べるためのヒントが盛りだくさんな一日です! お待ちしています!

WORLD CARE ソーラン隊によるごちゃまぜロックソーラン  
世代も国籍もごちゃまぜなソーラン即チーム! 介護職が中心となり、結成から進化を続ける任意のパフォーマンスは必見です!  
当日、飛び入り参加大歓迎!

障たまりの家園児によるオープンニングショー  
思わず拍手を送りたくなる! 園児たちの練習の成果をお楽しみに!

連携校プレゼンツ  
介護を学ぶ現役の学生から特別ステージをプレゼント!  
当日をお楽しみに!  
提供: あいち福祉医療専門学校 / 日本福祉大学中央福祉専門学校

和太鼓パフォーマンス植北っ鼓  
平成12年に結成された植北小学校の1年生〜6年生で構成される和太鼓チーム!

ケアワーカー名鑑 2025  
グッズコメント賞表彰式  
エントリー数 100名超!  
榮譽あるコメント賞を受賞するのは誰だ!?

ACP 啓発ソング「届け、想い」  
厚生労働省が推進する「ACP (アドバンス・ケア・プランニング)」の普及啓発を目的として制作されたACP 啓発ソングです。  
会場全体で、自分らしい人生の生き抜き方を紡ぎます。

■ 配布枚数  
チラシ 24,000枚

市内小学校・中学校・高校・  
専門学校・市内全介護保険関  
連事業所

メインタイムスケジュール

10:00 ~	開会挨拶・写真撮影
10:10 ~	障たまりの家園児によるオープンニングショー
10:30 ~	啓発金庫 30秒PR
10:45 ~	連携校プレゼンツ (あいち福祉医療専門学校)
11:00 ~	社会福祉学生ヒーローズ賞 スピーチチャレンジ
12:00 ~	休憩 (トイレステージ)
13:00 ~	和太鼓パフォーマンス植北っ鼓
13:20 ~	なごや味覚王決定戦
14:25 ~	WORLD CARE ソーラン隊によるごちゃまぜロックソーラン
14:45 ~	連携校プレゼンツ (日本福祉大学中央福祉専門学校)
15:00 ~	ケアワーカー名鑑グッズ! コメント賞表彰式
15:15 ~	来場者大抽選会
15:25 ~	ACP 啓発ソング「届け、想い」合唱
15:45 ~	開会挨拶・写真撮影
16:00	終了

運営団体・連携校

【主催】	名古屋市
【実行委員会】	名古屋市老人福祉施設協議会 名古屋市介護サービス事業者連絡研究会 名古屋市老人保健施設協会
【共同運営】	全国介護支援協会
【連携校】	菊華高等学校 あいち福祉医療専門学校 日本福祉大学中央福祉専門学校



【PC用】



今年度は5月に仮サイトをオープン半年をかけて随時情報の配信行った

<https://1111kaigo.com/>

投稿 18記事

【スマホ用】

今年度 2025.11.24現在 17,498 アクセス  
最大 2025.11.8 (当日) 1,273 アクセス

# 【広報】SNSメディア



① Facebookページ 閲覧数 33,105 回

2025.11.24現在



② X (旧Twitter)

2021年度から継続  
するアカウントで  
情報を発信





# 介護を学ぶ学生・高校生の活躍

介護を学ぶ高校生・専門学校生が様々な場で活躍しました。

## 連携校の活動



本年度は春から「なごや会議の日フェア2025」の企画会議を連携校を含めて実施しました。  
連携校の先生・生徒の皆さんも企画会議に出席いただき、フェア運営を共にしました。

### 【菊華高等学校】



メインステージでは学生ヒーローズにエントリーしてスピーチを行いました。  
会場では「もみニケーション&みんなの花束ブース」を出展し来場者に癒しを提供しました。

### 【あいち福祉医療専門学校】



メインステージでは、外国人学生がダンスを披露。  
会場では「あい愛カフェ デコうちわを作ろう!」を出展し、多くの子ども達がうちわ作りにチャレンジしました。

### 【日本福祉大学中央福祉専門学校】



メインステージでは、恒例となった甲冑武将隊との手話コーラスを披露。  
会場では「レクリエーション体験ブース」を出展。来場の皆さんに介護の体験をしていただきました。

他にも各ブースでのアシスタント等様々な場面で学生が活躍しています。

# NAGOYA S-1グランプリ



今年度の「食」に関するメイン企画。メインステージにて、高齢者向け食事業を展開する2社の人気ベスト5を当てる「なごや味覚王決定戦」を開催しました。



学生チーム、多国籍チーム、介護職チーム、名古屋市チーム等のごちゃませチームにより白熱した対抗戦が行われました。会場の皆さんもステージの参加者と同じメニューを試食し、高齢者向けの「食」に関する多様性と可能性を体感できる企画となりました。

特別ゲスト SNSクリエイター ウンパルンパ氏



TikTokを中心に活躍する愛知県出身のクリエイター。今回の企画ではそのトークで会場を盛り上げていただきました。

# 社会福祉学生ヒーローズ スピーチチャレンジin名古屋



この企画は、社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会が主催する「社会福祉HERO'S」の学生版として「なごや介護の日フェア2025」内で開催されました。



## 菊華高等学校



## 名古屋経営短期大学



今回スピーチを行ったのは、それぞれ特色ある福祉教育・実践に取り組む3校の学生たちです。最優秀賞は古知野高等学校が受賞しました。

**介護の魅力若者プレゼン**  
名古屋フェア

11月11日の「介護の日」を前に、若い世代に介護の魅力を伝えるフェア（名古屋市長主催）が8日、名古屋市中区のエンゼル広場で開かれた。社会福祉法人や福祉関連企業などが30のブースを出展。来場者はゲームや体験を通して、介護関係者や学生が活躍の場を体験した。

審査の結果、江南市の古知野高が最優秀賞に選ばれ、同校福祉科3年の根尾昇生さん（ひは）は「会場の入りに楽しんでもらえるように心がけた」と話した。

**献血**

【12】名古屋市中区 献血ルーム（アクトタワー）26（前11、後6）  
▽同市区 栄献血ルーム 前10、後5  
▽岡崎市 岡崎献血ルーム 前10、後10  
▽豊田市 市医師会健康福祉センター 前10、後4  
▽津島市 市役所前 前30、後4  
※40歳以上の献血者

福祉活動について、中学生たちも名古屋市中区で...

福祉の道を志す学生たちが日々の実践や想いを熱く語る姿を観覧しようと、多くの来場者で賑わいました。

その模様は2025年11月11日(火)中日新聞県民版でも掲載されました。



## 【その他 メインステージ】

これまで紹介した以外にも様々な企画があり、出演者の皆様が会場を大いに盛り上げてくださいました。

陽だまりの家園児 オープニングショー



和太鼓パフォーマンス 植北っ鼓



WORLD CARE ソーラン隊



大抽選会



ACP啓発ソング「届け、想い」合唱



観客席の皆様



【協賛企業】



下記の28社の皆様にご協賛いただきました。ありがとうございました。

【申込順】

- |                                  |                                    |                             |                             |
|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 一般社団法人全国介護支援協会                   | 株式会社リハピネス<br>あいじゅりハビリセンターDAIRIN    | 五月組                         | 社会福祉法人緑生福祉会<br>特別養護老人ホーム南生苑 |
| 社会福祉法人フラワー園<br>特別養護老人ホームフラワー園    | 株式会社トライトキャリア                       | ガゼル株式会社                     | 株式会社ダイキ<br>アイリスの場           |
| 社会福祉法人なごや福祉施設協会<br>デイサービスセンター鶴舞  | 株式会社シセイ<br>だいだい薬局                  | 社会福祉法人高針福祉会<br>特別養護老人ホーム極楽苑 | クックデリ株式会社                   |
| 株式会社ククレセント<br>ノッポカフェ             | 株式会社H&Nホールディングス<br>住宅型有料老人ホームH&N名東 | 医療法人財団善常会<br>善常会リハビリテーション病院 | Heart hands                 |
| 有限会社関西<br>口福膳                    | 一般社団法人地域福祉活動協会                     | 医療法人桂名会<br>木村病院             | 株式会社イグナーツ<br>住宅型有料老人ホーム笑和本店 |
| 株式会社ナリコマエンタープライズ                 | シュボーン株式会社                          | 株式会社日研                      | 一般社団法人エンパシフィックライフ           |
| 社会福祉法人全国社会福祉協議会<br>全国社会福祉法人経営協議会 | 株式会社DUMSCO                         | NPO法人tomoniなごや              | 医療法人仁医会<br>あいちりハビリテーション病院   |

【出展企画・場所】

NAGOYA KAIGONOHU FAIR 2025

NAGOYA  
**介護の日  
フェア**  
2025

**HOLDING TIME**  
10:00 - 16:00

1 本部 | 救護室  
なごや市の防災マニュアル2025刊行委員会

2 マスキャラGO・名鑑 受付  
なごや市の防災マニュアル2025刊行委員会

3 第20回アジア競技大会 ブース  
名古屋市の防災マニュアル2025刊行委員会

4 あい愛カフェ デコうちわを作ろう！  
あい愛福祉専門学校

5 レクリエーション体験  
日本福祉大学中津南高等学校

6 ばあばと園ばう11〜多世代交流〜  
社会福祉法人厚生会

7 たわむ杖ロケेशन  
シュボーン株式会社

8 「口福膳」飯前さんのやわらか和食（鴨下食）  
飯前さん

9 高齢者にやさしい食の匠  
株式会社ナリコマエンタープライズ

10 NOPPO CAFE  
株式会社イグナーツ

11 ハッピーおやつキャッチ@なごやハウス  
社会福祉法人なごや福祉施設協会

12 みんなの「生きる」を応援！福祉のなごきステーション  
社会福祉法人全国社会福祉協議会 | 全国社会福祉法人経営協議会

13 謎解きゲーム〜つながって！MIRAIZ〜  
一般社団法人全国福祉協議会

14 日本の美食「おもてなしチャレンジ」  
社会福祉法人社福会

15 吸ったり 吹いたり 話したり！  
一般社団法人エンパシフィックライフ

16 肩もみニケーション & みんなの花束  
一般社団法人福祉推進協議会

17 食べて発見！やわらかおやつ体験  
医療法人財団善常会

18 めぐるめ！血押しゲーム  
株式会社トライトキャリア

19 考えよう！介護のまらい〜今、私たちにできること〜  
株式会社トライトキャリア

20 介護とコーヒー コラボ喫茶  
株式会社イグナーツ

21 JSNから皆様へ”食の楽しさと安心を介護に”  
医療法人仁医会

22 がんの悩みやすらさ 相談してみませんか  
NPO法人Atomeeにや

23 ボン！とふくらむ、介護・福祉のやりがい  
公益社団法人

24 tomoka（深層ブランド）  
Heart hands

25 作って楽しい工作体験コーナー  
株式会社イグナーツ

26 「AI×ヘルスケア」体験  
株式会社DUMSCO

27 ポップコーンで広がる福祉の輪  
株式会社イグナーツ

28 花の種まき体験-小さな種から大きな笑顔-  
社会福祉法人フラワース

29 トライしてみよう!!様々な方法の移乗介助  
五月組 (さつごめ)

30 おいしい、安心、いつまでも  
医療法人仁医会

PRONOTON VIDEO    なごや介護の日フェア 公式ウェブサイト    NAGOYA CITY PROMOTION

主催 | 名古屋市・なごや介護の日フェア実行委員会 (名古屋市老人福祉施設協議会 | 名古屋市老人保健施設協会 | 名古屋市介護サービス事業者連絡研究会) | 共同運営 | 一般社団法人全国介護支援協会



## 【食事コーナー】



「食」のテーマにふさわしく、食事や軽食などを提供するブースが多く出展されました。会場中では終始笑顔が見られました。



## 【マスカラGO】



毎年恒例となっている子どもたちから高齢者まで大人気の企画です。スマートフォンカメラを活用したゲームにて、ドリンクをゲットして頂きました。

※ドリンク1,000本配布

※飲料商品協賛：株式会社是々非々様



## 【当日の振り返り】

当日は、エンゼル広場にたくさんの方々が足を運んでくださり、「食」をテーマにした企画が大いに盛り上がりました。NAGOYA S-1グランプリをはじめ、さまざまなフードブースが賑わいを見せ、来場された皆さんが「食」を通じて、新しい介護のカタチに触れてくださる姿があちこちに見られました。会場全体が、多世代・多文化が共に楽しむ“ごちゃませ”の空気に包まれ、「食」がつなく共生の姿を体現する一日となりました。また、連携している学校をはじめ、介護を学ぶ学生さんや高校生の積極的な参加もとても印象的でした。特に今回初めて開催した「社会福祉学生ヒーローズスピーチチャレンジ in 名古屋」では、学生たちが自分の想いをまっすぐに語り、将来の介護を担う立場として、新しい介護の姿を具体的に描きながら発信してくれました。来場者からの反応も良く、介護へのイメージアップにもつながったと感じています。さらに、協賛企業による出展ブースは昨年より参加が増え、会場の活気をより一層高めてくださいました。来年度は、今年以上の勢いで、多くの市民の皆様、特に若い世代に“介護の仕事の魅力”が伝わるよう、介護の新しい可能性を探る取り組みに力を入れてまいります。



## 【反省会】 振り返りと今後の課題



次年度のフェアに向けて関係者（主催、共同開催、連携校等）にて反省会を開催しました。

開催日時：2025年11月25日（火）

### ■ 学生・連携校との協働における成果と課題

連携校3校の学生が企画段階から参画し、当日は責任感を持って運営に携わる成果がありました。

一方で、指示不足で手持ち無沙汰になる場面や、留学生への事前共有不足による混乱、修学旅行後の開催日程による体調不良者などの課題も残りました。

次年度は、留学生を含む全学生が円滑に動けるよう、役割分担の明確化と事前説明を徹底し、参加しやすい体制づくりを目指します。

### ■ 「食」の提供における安全管理と多文化への配慮

「食」をテーマにした今回、アレルギー対応や食の多様性への配慮不足が課題となりました。実際、アレルギー物質の混入による学生の体調不良や、宗教上の理由で喫食できない事例が発生しました。安全管理は最優先事項です。

次年度は、全飲食店に「アレルギー物質」や「使用食材（豚肉等）」の共通看板掲示を義務付けます。また、事前申請と提供メニューの照合チェックを厳格化し、再発防止に努めます。

### ■ ブース出展ルール of 明確化と会場規律

一部企業ブースでの独自求人活動が見受けられました。啓発イベントか人材確保の場合、趣旨に照らした明確なルール策定が必要です。

また、調理エリアでの喫煙など禁止行為も報告されました。

次年度は、出展者へのルール周知徹底と、当日の巡回・監視体制を強化し、規律ある会場運営を目指します。

### ■ 行政施策との連携強化に向けて

本フェアは、介護未経験者が業界に触れる貴重な接点です。

市からは、イベントでの関心を実際の就労や相談支援につなげる導線づくりの必要性が提言されました。

今後は行政施策と密接に連動し、具体的な人材確保の成果に結びつく企画・運営を検討します。



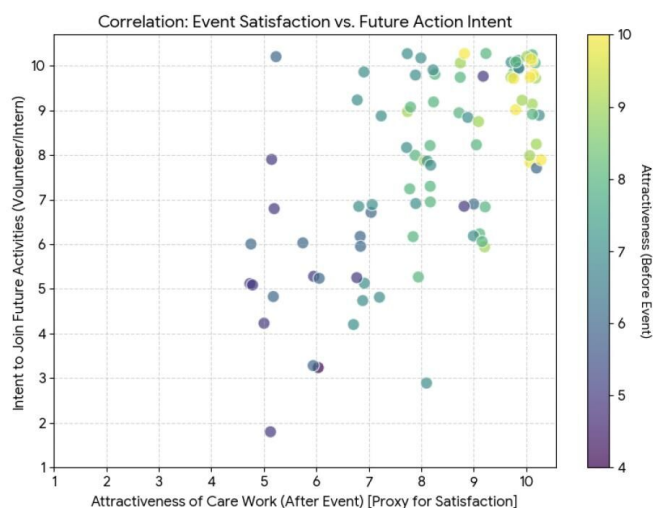
本フェアに参加した学生（高校生・専門学生等）を対象に実施したアンケート調査の結果報告です。イベントを通じた若年層の意識変化と、今後の課題について分析を行いました。

## ■ 調査概要

有効回答数：92件

総合満足度：学生の85%が「満足（高評価）」と回答

最大の成果：参加前と比較し、介護への魅力度が平均 0.8pt 上昇



### （相関関係：イベント満足度 vs 今後の行動意欲）

- 横軸 (X): イベント後の魅力度（満足度の指標）
- 縦軸 (Y): 今後ボランティア等に参加したいか（行動意欲）
- 点の色: 参加前の魅力度（黄色が高い、紫が低い）
- 分析結果
  - 右上がり傾向: グラフの点が右上に集まっていることから、「イベントで介護の魅力を感じた学生ほど、次の行動（ボランティア等）に積極的である」という強い相関が見て取れます。
  - 色の変化: グラフの上部（意欲が高い層）には、黄色（元々関心が高かった人）だけでなく、紫や青（元々は関心が低かった人）も混ざっています。これは「元々関心がなかった層も、イベントを通じて意欲が高まった」ことを示します。

## 1. 意識の劇的な変化（Behavioral Change）

アンケート結果からは、参加前後で学生の意識が「受動的・ネガティブ」から「能動的・ポジティブ」へ大きく変容したことが確認されました。

### ① イメージの刷新：「きつい」から「やりがい」へ

参加前は「きつい・大変（平均スコア6.68）」という懸念が強く見られましたが、イベント参加後の「魅力度」は 8.24 まで上昇し、「イメージ向上」スコアも 7.95 を記録しました。

着ぐるみ体験やダンスなどを通じ、地域住民から直接「ありがとう」と言われる体験が、理屈ではない「温かさ」として伝わった結果と言えます。

（つづく）



### <学生の声（抜粋）>

「正直、土曜日をつぶしてまで行きたくないと思っていましたが、実際はとても楽しく、やりがいもありました。」

「ネガティブな話題が多い業界ですが、光の部分を感じることができました。」

② 学習意欲の喚起：「なんとなく」から「もっと知りたい」へ  
単に「楽しかった」で終わらず、自身の知識不足を自覚し、「もっと勉強してから役に立ちたい」という健全な学習意欲（ハングリー精神）が芽生えています。

### <学生の声（抜粋）>

「介護の楽しさが伝わった。だからこそ、もっと勉強してから行動したい。」  
「現場での介助だけでなく、今回のような地域社会と関わるイベントも重要だと知った。」

## 2. 相関分析と成果

分析の結果、「イベントの満足度が高い学生ほど、次のボランティア活動への参加意欲が高い」という強い相関関係が見られました。

また、特筆すべき成果として、「多職種連携」への理解度（スコア 8.98）が極めて高い数値を記録しました。

学生たちは介護を「個人の孤独な労働」ではなく、「多様な専門職が連携するチームプレー」として再認識しており、これがキャリア選択の妥当性を高める要因となっています。

## 3. 今後の課題と展望

「今後ボランティアやインターンに参加したい」という意欲は高い（スコア 7.84）

一方で、「具体的な地域課題解決への行動」についてはやや慎重な姿勢（スコア 6.51）も見られました。

これは「知識が足りないまま参加してよいのか」という学生の真面目さの裏返しでもあります。

次年度は、高まった意欲を行動に移せるよう、「初心者向けボランティア」や「現場見学ツアー」など、参加ハードルを下げた受け皿を用意することが、人材確保へつなげるための重要なステップとなります。



# 【当日の振り返り動画】

YouTube 「なごや介護の日フェア2025ダイジェスト動画」

<https://youtu.be/Vd0vLUQihxg>



名古屋市健康福祉局  
高齢福祉部 介護保険課 課長  
武藤 吉晃 氏

次世代とつくる  
新しい介護の



社会福祉学生ヒーローズ  
スピーチチャレンジ in 名古屋



なごや味覚王決定戦  
スペシャルゲスト ounpampa 氏  
特別協賛  
株式会社オリコムエンタープライズ  
クックデリ株式会社



「届け、想い」合唱  
アドバンスケアプランニング啓発ソング

